

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	個別の介護計画に対し、目標の達成具合や進捗状況の把握など、入居者個別で職員の担当を決め進めているが、十分な計画実施に至っていない。	各入居者の担当者が中心になり、介護計画実践しモニタリングまで進めて行く。	新たに導入した「ひもときシート」を活用し、各入居者の「想い」を深く知る事ができるよう勉強を続けていく。	12ヶ月
2	49	日常的な外出支援が出来ていない。	日常的に外出の機会が充実できるようにしていく。	毎朝の散歩や買い物、ドライブ等で戸外へ出る機会を増やしていく。	12ヶ月
3	2	地域に根ざした施設を目指し地域行事に積極的に参加をしているが、地域に必要とされる場となりきれていない。	地域の方々から施設へ赴いてもらえるような、施設づくりを行っていく。	認知症に対する身近な相談窓口という役割や、気軽に訪ねて来て下されるような雰囲気作りを行っていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。